

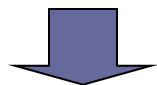
市民福祉の向上と清掃事業

～ふれあい収集～

大阪市環境局北部環境事業センター
／大阪市従業員労働組合 大田道雄

清掃事業を取り巻く状況と1990年代の廃棄物問題への対応

1980年代の国の方針～地方行財政改革



各自治体の現業業務を公務の範囲から除外する政府の方針

矢面になったのが当時の国鉄分割民営化（現在のJR）、清掃、学校給食など

全国的な自治体清掃事業の現状

直接自治体が行う事業ではなく、民間委託により実施

地球規模的環境問題～環境保健全～資源循環・リサイクル社会への移行

廃棄物処理法の大改正1991年～

分別・リサイクル～3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進
廃棄物の適正処理

ふれあい収集を取り組む背景

全国的に各自治体の清掃事業を民間委託化する動き

従来からのただ単にごみを収集・運搬するだけでは公務の仕事としての必要性がない

仕事への付加価値をどう求めるのか

公務として行う仕事の必要性

市民要望に応える仕事の確立



環境・福祉・人権

少子高齢化の急速な進行

公務員としての特性を活用～守秘義務～信頼

労働組合として市民のための清掃事業を提起

1995年1月17日 阪神・淡路大震災発生
震災により被災された多くの方々が高齢・独居老人



災害復旧支援業務
で経験した実態



ふれあい収集の取り組みを加速

福祉社会と清掃事業～廃棄物行政の一層の充実

大阪市のごみ収集方法の特性

各戸軒下収集（各住宅1軒ごとに収集）

※集合住宅は拠点（集積場所）収集



現場・地域を熟知



市民とふれあいのある作業

自治体に働く清掃労働者の役割

公務労働としての市民サービス



組合員（職員）の意識改革

災害時の安否確認にも対応



1996年4月～実施

週／2回の収集：市民との対話による作業



日常業務で市民の安否を確認



関係機関との連携
（介護サービス提供機関など）

現在の大阪市ホームページ上の広報

ごみの持ち出しサービス(ふれあい収集)

大阪市では、ごみの収集の際、一人暮らしのおとしよりや、おとしよりの世帯、障害のある方が居住されているご家庭で、「ごみを家の前まで持ち出せない。」「ごみをマンションのごみ置き場まで持っておりられない。」など、

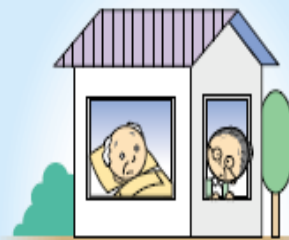


ごみの持ち出しが困難な方々を対象として、環境局の職員が無料でご家庭までごみの収集に伺うサービス(ふれあい収集)を実施しています。

普通ごみや資源ごみ・容器包装プラスチックをご家庭まで収集に伺うほか、粗大ごみの持ち出しも行っています。詳しくは、お住まいの地域を担当する環境事業センターまでお問い合わせください。

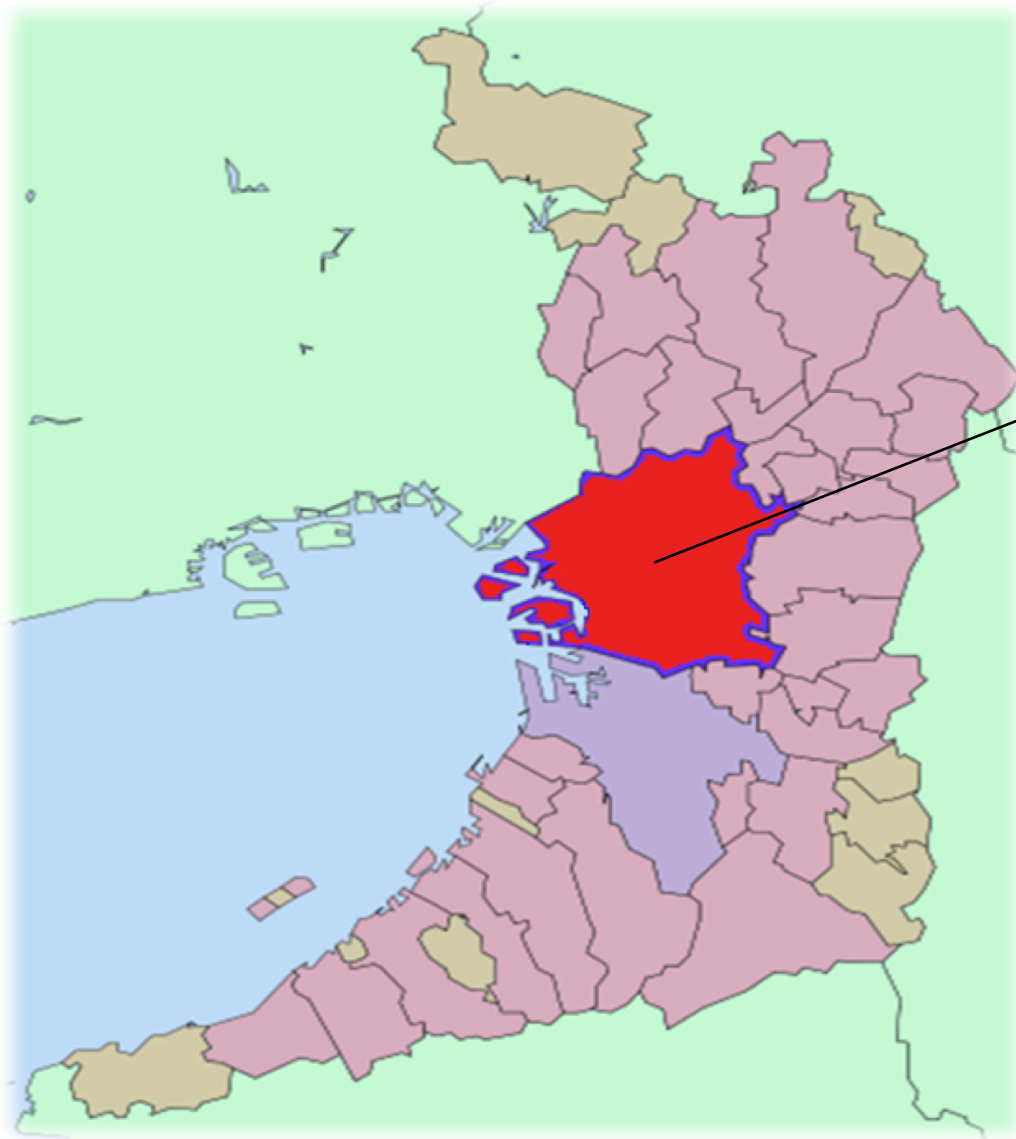
安否確認の通報サービス

なお、ふれあい収集の際には基本的に「こんにちは、環境局です。ごみを持っていきます。」などと声をかけさせていただきます。「声をかけても返事がない」、「お約束した曜日にごみが出されていない」



という場合などには、ご希望により環境事業センターから、あらかじめ登録いただいた連絡先に、安否確認していただくよう、通報するサービスも行っています。

大阪府全域(43市町村)



大阪市

1995年
人口 約260万人
100万世帯
※65歳以上人口
36万6千人

2011.6月現在
人口 約267万人
132万世帯
※65歳以上人口
約60万人

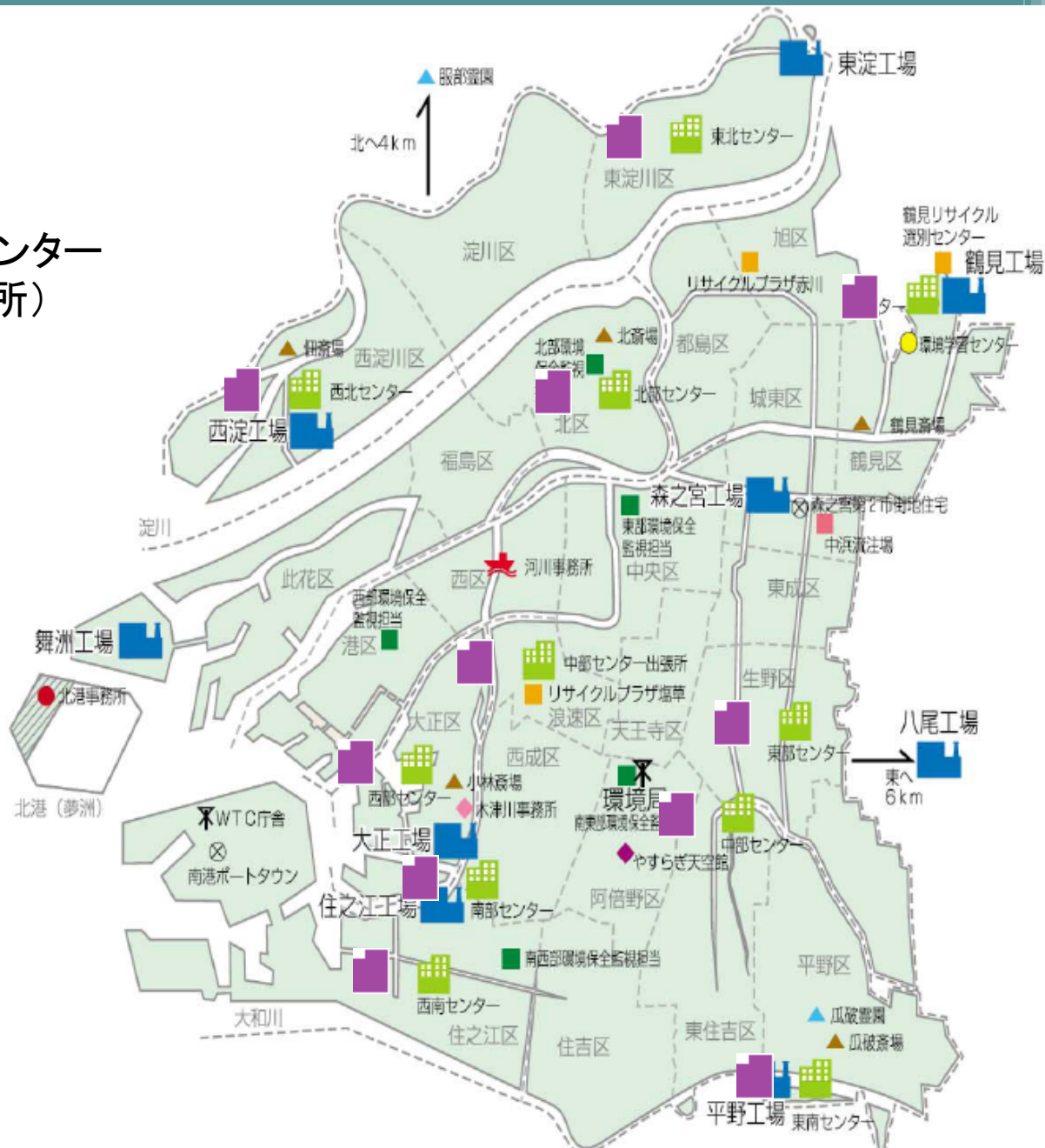
大阪市の各行政区(24区)



■ : 大阪市域内の環境事業センター
(11カ所)

センター名	担当行政区	
北部	北、都島	2
東北	淀川、東淀川	2
城北	旭、城東区、鶴見	3
西北	福島、此花、西淀川	3
中部	天王寺、東住吉	2
中部(出張所)	中央、浪速	2
西部	西、大正、港	3
東部	東成、生野	2
西南	住之江、住吉	2
南部	阿倍野、西成	2
東南	平野	1

※赤字の行政区は各センターの所在区



ふれあい収集の申し込み 面談により説明



普通ごみ・資源ごみ・容
器包装プラスチックごみ
ふれあい収集







引っ越し粗大ごみ ふれあい収集







ふれあい収集実施状況

2011. 3. 末現在

普通ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチック

世帯数	対象世帯		住宅の種類		収集対象ごみの要望			安否確認サービス		
	高齢者	障害者	中高層住宅	その他	普通ごみ	資源ごみ	容器包装プラ	高齢者	障害者	計
6,949	5,964	985	3,973	2,976	6,892	3,889	3,707	3,931	587	4,518

粗大ごみ・その他

世帯数	対象世帯		住宅の種類		収集対象ごみの要望	
	高齢者	障害者	中高層住宅	その他	粗大ごみ	その他
6,766	6,457	309	4,967	1,799	6,472	294

災害復旧支援の取り組み

1995年 1月 阪神淡路大震災
2004年 7月 福井県豪雨水害
2004年10月 兵庫県豊岡市豪雨水害
2011年 3月 東日本大震災



ライフラインの復旧とともに可能な限り迅速な廃棄物処理が必要

- ・被災家屋の家財
- ・避難所のごみ



各自治体の行政機関が寸断



各自治体からの行政支援

地域・住民の生活環境の復旧・改善

復興の第一歩は、災害ごみ等の収集・処理が不可欠

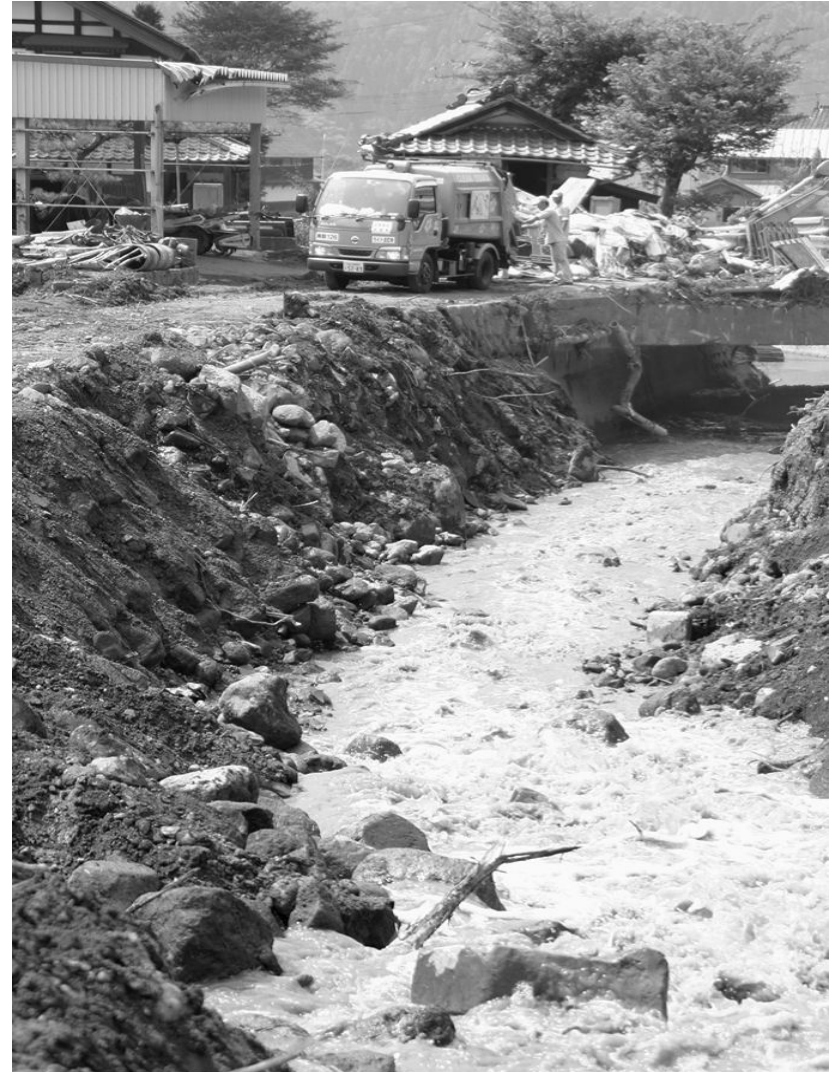
現業職員＝各現場で専門的な業務に従事

労働運動及び日常業務の技能・知識・経験が効果的な復旧作業を可能にする

阪神・淡路大震災～災害によって排出される廃棄物



福井豪雨水害復旧支援





東日本大震災 宮城県石巻市への災害復旧支援









ご静聴ありがとうございました。